

7つの習慣J通信

創成館高等学校1学年
No.16

2018年11月26日発行

「7つの習慣J」16時間目「相乗効果を発揮する」を実施致しました。この授業の狙いは、①相乗効果の概念について理解をさせ、②相乗効果を発揮するためには、違いを尊ぶことが大事であるということを理解させることの2点です。
授業の主な内容は以下の通りです。

◆16時間目の内容は…◆

この授業では第6の習慣「相乗効果を発揮する」について考えていきます。生徒の中には相乗効果がどのようなものなのか、自分にとってどんな面でプラスになるのか具体的にイメージができていない生徒もいるのではないのでしょうか？そこで本授業では、事例や演習を通して相乗効果について理解し、クラスメイトと一緒に相乗効果を発揮していきたいという気持ちを醸成しました。

第6の習慣：「相乗効果を発揮する」について

相乗効果とは「2人以上の人たちが1人で生み出す結果よりも大きな結果を生み出すこと」で、7つの習慣における最終ゴールとされています。

渡り鳥がV字型で飛ぶ理由について

V字型編隊には以下のような理由があり、1羽で飛ぶ時の1.7倍もの距離を飛べると紹介しました。

- 先頭の鳥が羽ばたくと、後ろに上昇気流を作り出すことができ、後に続く鳥が楽に飛べるようになる
- 先頭の鳥は疲れるとV字型編隊の一番後ろに廻り、他の鳥と先頭を交代する
- 後ろの鳥は「ガーガー」と鳴いて、空気抵抗の多い前の鳥を励ます



冬になると飛来する雁の群れ

また、コップの使い道を考える演習を通して、違いを尊ぶことが相乗効果を発揮しやすくするのだということを知っています。生徒の皆さんが周囲の人たちと相乗効果を発揮することで、自分の持つ100の力を200にも300にも、1000にも伸ばしてくれることを期待しています。

◀ 今週のチャレンジ ▶

今回生徒が取り組むチャレンジは、

あまり話をしたことのなかった人、3人以上と話をしてみよう！

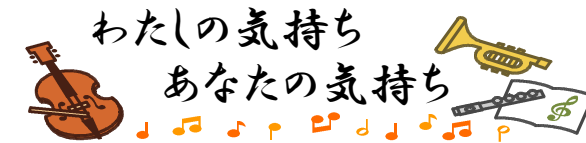
です。

私は人と協力して何か結果を残すことがあまり得意ではないので、少しでも多くの人と話すというチャレンジと共に頑張ってみようと思いました。そして相乗効果をこれから発揮して、自信貯金ができればいいなと思いました。

自分だけでは大きな能力を持っていないでも、二人以上で協力すれば相乗効果が発揮され、大きな結果を得ることができるので、協力することはとても大事だと思った。今週のチャレンジ内容は、自分にとってはすごくハードルが高いけれども、自信につながるので頑張ってみようと思った。

今回の授業で、違いを歓迎するというのが大変良いと思った。人間はどうしても自分中心に考えてしまうので、違いを非難しがちだが、逆に歓迎することで、その人の色々な面が見えるので、とてもいいと思った。私も違いが受け入れられる余裕のある人間になりたい。

チームを組んで、最初はなかなかアイデアを出すのが難しかったですが、一人がアイデアを出したことによって、とても話が広がりました。そこからみんなアイデアを出すことができる、これが相乗効果なんだと実感させられました。その空気がとても気持ち良かったです。このパスを自分から出すことができ、そしてみんながそれを受け取ってくれてWin-Winにもなれて、すごく嬉しかったです。



自分は色々な人と話すけれど、深くはあまり話さないから、もっといろんなことを話せたらいいなと思っている。人と話すことで、今までになかった世界観や知らなかったことを知ることができて、もっと進化した自分になれると思う。語り合うことで親友が生まれるかもしれない。

今回の授業は相乗効果を習いました。自分だけの意見を押しつけるのではなく、相手の意見を否定するのでもなく、自分の意見を伝えて相手の意見をしっかりと聞き、それを踏まえてより良い意見を出していくことが大事ということがわかりました。これからは、自分の意見をしっかりと伝え、相手の意見をしっかりと聞いて、より良いものを作りたいと思いました。

今回の授業で、周囲の人と自分の違うところを大切にしようということを知りました。また違いがあったほうが、相乗効果を発揮しやすいということなので、頑張っていきたいと思っています。今週もチャレンジをしっかりとしていきたいと思っています。

違った考えを共有することで、色々なアイデアが生まれ、相乗効果が発揮されることがわかりました。全日本の400mリレーの準優勝は、一人では絶対にできないことをみんなで協力するからこそ、つかみこめたことだと思うし、これこそ相乗効果だと思いました。実際にグループになって話した時も、自分では思いつかなかったアイデアがたくさんあったりして、相乗効果というのがどういふものかを身で感じることができました。

< 次の授業は・・・ >

今回の授業は「流れを変える人」です。この授業では、マーティン・ルーサー・キング Jr. の事例から、信念に基づいて行動することで、悪い流れや慣習を変える人になれるということについてです。

次の授業をどうぞ楽しみに。

リーダーシップ開発講座
7つの習慣J
〒854-0063
長崎県諫早市貝津町621番地
TEL 0957-25-1225
FAX 0957-25-1228
HP <http://www.sohseikan.ac.jp>